

ふれあい

NO. 248

2014. 2. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町 12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>

「新成人と還暦を祝う集い」に参加して

東成育成園 兵頭 亜紀彦

1月19日（日）に大阪手をつなぐ育成会と大阪市手をつなぐ育成会の合同で「新成人と還暦を祝う集い」がKKRホテル大阪で開催されました。

東成育成園では石田 剛士さんと結城 理香子さんのお二人が新成人をお迎えになられました。

当日はとても寒い日でしたが空気が澄んでいた為、会場の大きな窓から見える大阪城が、とても優雅に映っていて、今日の日を祝福してくれているようでした。そんな中で「新成人と還暦を祝う集い」は、盛大に行われました。

主催者の挨拶に始まり、来賓の方々のご紹介があり、その後に「新成人」をお迎えになられた34名の方と「還暦」をお迎えになられた2名の方のご紹介がありました。紹介された時は、戸惑い気味の石田さん、慣れない着物でうつむき加減の結城さん、共に少し小さな声での返事でしたが、しっかりと応えることができていました。

その後も来賓の方々からのお祝いに、暫し緊張しているように見えたが、新成人や還暦の代表からの言葉に勇気もらい、大阪ともだちの会が進行役となったクイズには笑顔が見え、甲南女子大学の「Keep & Smiling よさこい部」のメンバーによる踊りには、会場全体が盛り上がりました。もちろん石田さんも結城さんも、このときには元気いっぱい、明るい表情で踊られていました。

今回初めて東成育成園の機関紙カメラマンとして参加し、スーツ姿の石田さんや、着物で着飾った結城さんの緊張している表情や明るい笑顔は、約2年前入園してきたころに比べると「大人」を感じるものがありました。

当時、石田さんは慣れない環境もあり、職員に声をかけられる度に、手や太腿を強く叩いてイライラしていました。その時はどのように対応していいのか悩み

ましたが、声かけや促しを減らし、少しずつ日課や行事に慣れて行くことで、笑顔も増えてきたと思います。最近では他の利用者さんや職員の名前を呼んでは、反応を楽しんでいることが多いです。



石田さんはこれからも沢山の人と出会うことと思います。お母様の願いは「出会ったひとりひとりが宝物になるよう、また宝物が増えるよう」とのことです。私も微力ながらご協力ができたらと考えます。

結城さんも入園時は、大きな声や音が苦手なのか、耳を塞いで涙を流すこともあり、動けないこともありました。積極的に職員が話しかけたり、好きそうな話題を振っては少しずつですが笑顔も増え、日課にも慣れてきたのか、表情が明るくなった様子が感じます。今では他の利用者さんに自分から声をかけたり、リードしたりと頼もしい限りです。AKB48や嵐が大好きで、振り付けは、ほぼ完璧。覚えるのが早いので、他の利用者さんにも振り付けを教えてあげて欲しいくらいです。また最近始めたフーセンバレーも、色々な大会に参加しては活躍していると聞いてます。

